

各位

薬剤部／薬品情報室（DI室）

DI・BOX#0604

インクレチン関連薬に関する重大な副作用の追記について

GLP-1 受容体作動薬、DPP-4 阻害薬に関連した腸閉塞症例が国内において集積されたため、全インクレチン関連薬の「重大な副作用」に腸閉塞が追記となりました。

インクレチン関連薬の主な有害事象として、胃内容物排出遅延作用による便秘や悪心等の消化器症状等が投与初期に報告されていますが、**高度の便秘、腹部膨満、持続する腹痛、嘔吐等、腸閉塞が疑われる場合は投与を中止し、適切な処置を行うようお願い致します。**

また、**腸閉塞症例は腹部手術又は腸閉塞の既往のある患者等で認められています。**インクレチン関連薬使用の際は、**患者の既往歴をご確認の上使用するようお願い致します。**

また、**DDP-4 阻害薬の「重大な副作用」として、新たに横紋筋融解症、急性膵炎、肝機能障害、皮膚粘膜眼症候群等が追記となりました。**各医薬品の記載状況については下記一覧を参照し、適正使用に努めるようお願い致します。

また、新たな情報が入り次第、お知らせ致します。

＜当院採用インクレチン関連薬の追加となった重大な副作用＞

○：今回追加、●：従来より記載、（ ）内は報告例数

分類		GLP-1 受容体作動薬		DPP-4 阻害薬			
薬品名		バイエッタ*	ビクトーザ	グラクティブ ジャヌビア*	エクア	ネシーナ	トラゼンタ*
重大な副作用	腸閉塞	○ (1)	○ (3)	○ (16)	○ (6)	○ (0)	○ (0)
	横紋筋融解症	—	—	○ (9)	○ (6)	○ (1)	—
	急性膵炎	●	●	●	○ (7)	○ (6)	—
	肝機能障害	—	—	●	●	○ (7)	—
	皮膚粘膜眼症候群	—	—	●	—	○ (2)	—
	多形紅斑	—	—	—	—	○ (9)	—

*バイエッタ 10 μg皮下注 (5 μgは共通採用)、ジャヌビア錠、トラゼンタ錠は院外専用品

*詳細・不明な点につきましては医薬品情報室 (3194) までお問い合わせください。

*「DI・BOX」は電子カルテ (EGMAIN) の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。